

12月定例教育委員会議事録

- 1 日 時 平成28年12月20日(火) 午前10時00分から午前10時5.4分
- 2 場 所 宗像市役所本館3階 301会議室
- 3 出席委員 委員 中岡政剛
委員 宮司葉子
委員 白石喜久美
委員 石丸哲史
教育長 遠矢修
- 4 その他の出席者 教育子ども部長高橋勇次、教育子ども部子どもグローバル人材育成担当部長清水比呂之、文化スポーツ担当部長兼文化スポーツ課長磯部輝美、教育政策課長の野仁視、教育政策課指導主事高木陽一郎、教育政策課指導主事守浩一郎、学校管理課長竹下俊史、子ども育成課長村上治彦、子ども育成課社会教育主事薄伸也、子ども育成課社会教育主事河野和道、図書課長本田和徳、文化スポーツ課参事古沢昭一、教育政策課政策係企画主査船越健樹
- ※傍聴 なし

5 前回(11/22定例)議事録の承認(資料1) <承認>

6 議案

① 議案第27号 宗像市スポーツ表彰、被表彰者の決定について(資料2) <承認>

【遠矢教育長】 本日は議案が一つございます。宗像市スポーツ表彰、被表彰者の決定についてという議案でございます。担当の方から議案の説明をして頂きたいと思いますが、今日報告事項の中で、宗像市スポーツ表彰要綱の策定についてということも上がっておりますので、そちらの方から報告して頂いて、合わせて議案の中身に入りたいと思いますがよろしいでしょうか。

【各委員】 はい。

【文化スポーツ課参事】 それでは説明いたします。資料19ページの宗像市スポーツ表彰要綱について詳しいものを21ページに載せてあります。平成27年4月に宗像市スポーツ推進条例が施行されましたが、その第10条に、市としましてはスポーツで優秀な成績を収めたものに対して、表彰を行いますというものがございます。この第10条を受けまして、今後オリンピックやパラリンピック、そして宗像市で活躍する選手たちが出てくることが考えられますので宗像市スポーツ表彰要綱を策定することにいたしました。なお、宗像市スポーツ表彰の対象者につきましては、要項(1)に該当する方になります。そして推薦する者として、体育協会の会長、各学校の学校長、そして、教育長、この3者の方から推薦を頂きまして、教育委員会で

審議をして頂き決定し表彰を行ないたいと考えております。要綱ということで、決裁規定に則りまして決裁をさせていただきました。

【遠矢 教育長】 この要綱の中で、今後予想される対象者というのがありますが、全国大会であったり、オリンピックであったり、全国レベルオリンピックレベルの方がこの表彰の対象者になるという考えでよろしいでしょうか。今後、いろんな推薦団体や対象者と思われる方が出てくる場合にどのレベルの大会で有れば表彰できるのかどうかある程度の基準を定めた方がいいのかなと思います。

【文化スポーツ課参事】 スポーツ表彰要綱の第2条に、対象となる大まかな目安のものを書いております。日本体育協会、中体連、高体連等が主催する競技大会で特に優秀な成績を収めたもの、それから教育委員会がスポーツの推進に特に功績のあったと認めるものという大まかではございますけれど、こちらに従って今後推薦の審議を進めていきたいと考えております。

【遠矢 教育長】 例えば、全国大会で優勝もしくは準優勝であるとか、そういったレベル以上とか。例えばそこら辺がある程度、もう少しどの程度なのかというのを持っていた方が判断はしやすいのではないかなと思います。

【文化スポーツ課長】 補足を私の方からいたします。全国レベルと言いましても、いろいろ競技団体によっては、例えば空手であれば、流派の全国大会がいろいろありまして、全国大会でも様々なものがあると考えております。ただ、ここに示しているのは、日本代表を背負ってやっていく人たちについて表彰をする考えとなります。ご指摘のように大会レベルも事例を蓄積して決めていきたいと考えております。

【遠矢 教育長】 それでは、引き続きまして議案の説明をお願いいたします。

【文化スポーツ課参事】 審議をお願いいたします。教育長の方から宗像市スポーツ表彰要綱に基づき宗像市スポーツ表彰推薦書を提出頂きましたのでご審議いただきたいと思っております。様式1にその他の参考事項ということで、この選手の過去の主な実績を載せております。12月上旬に行われました第69回全日本フェンシング選手権大会で優勝しております。彼女は今回リオに参加した選手、現在国内の世界ランク1の選手、ユースオリンピック出場のジュニアのホープと言われている選手に勝ち、全日本の試合で優勝しました。赤間小学校、城山中学校を卒業し、高校は福岡魁誠高校に通いました。現在、法政大学の3年生で今回全日本の大会で優勝したことから、今後世界大会等で活躍することが期待できることからスポーツ表彰を行いたいと考えております。

【遠矢 教育長】 これについて何かご質問ご意見があればお願いいたします。

【中 岡 委 員】 具体的にはここで表彰者として、認められた場合の表彰は大体いつ頃になるのでしょうか。もし平成29年度になれば、その前の年の成績ということになりますか。

【文化スポーツ課参事】 今年度の成績で随時行うということを考えております。

【中 岡 委 員】 その都度行われるということですか。

【文化スポーツ課参事】 はい。過去の分を調べたのですが、中々該当する選手がいなくて、今年度出るかどうか分からなかったのですが、この選手が優勝しましたので、是非今回表彰の対象

としたいと考えております。

【中岡委員】何かのところで全体的に何名かをいうことではなくて、その都度対象者を審議して市長から表彰となるのですか。

【文化スポーツ課参事】スポーツ表彰については、スポーツの分野ですから、教育長から表彰となります。

【中岡委員】わかりました。

【遠矢教育長】今回の規定はスポーツ推進条例に基づいて、要綱を作って、教育長となっていますけれど、もしオリンピックで個人や団体が優勝したというレベルになると、市全体で表彰するケースも今後出てくることもあるということですか。

【文化スポーツ課参事】現状、スポーツ推進条例に基づいてやっておりますので、こういった形を取らせて頂いておりますけれど、今教育長が言われましたようにオリンピック選手が出たり、ボランティア等すごい活躍をされたり、人命救助で活躍したのが市民の方の場合には、こういう要綱がなくても市長の方から表彰ができるということは確認できておりますので、あくまで何らか行うためのベースを今回作りたいと考えております。その対象者が福島選手と考えております。

【白石委員】福島選手は素晴らしい選手だと思いますし、今後も活躍されると思うのですが、例えばこういう選手がどんどん出てきた場合に、その都度されるのですか。

【文化スポーツ課参事】随時と考えております。昨年度調べたのですが、昨年度該当するのが我々の情報でいくと、ラグビーのサニックスブルースでワールドカップでトライを決めた選手が在住しているということで該当するかなと思ったのですが、中々ここ数年ではそういった学年別などで優勝する子が出るかもしれませんけれども、全日本の大きな大会で優勝するとか、オリンピック等がありますので、参加する選手は中々出ないかもしれませんが、今後要綱に従いそういった選手の方を表彰したいということで今回考えております。

【中岡委員】こういう表彰があるというのは、非常に励みになり競技者だけではなく競技団体も含めて良いことだなと思っております。今回の場合、全日本で優勝ということでスタートになると思うのですが、表彰に値する方ではないかなと感じております。

【遠矢教育長】議案第24号に承認いただける方は挙手をお願いいたします。

【各委員】はい(挙手)

【遠矢教育長】全員賛成で議案第24号は承認されました。

7 協議事項 なし

8 報告事項

【市民協働環境部】

〈文化スポーツ課〉

1 宗像市スポーツ表彰要綱の策定について(資料3)

2 市民意見提出手続（パブリック・コメント）の実施結果について（資料4）

【教育子ども部】

〈図書課〉

- 1 読書月間について（資料5）
- 2 クリスマスおはなし会について（資料6）

〈子ども育成課〉

- 1 むなかたガイド研修について（資料7）

〈教育政策課〉

- 1 平成27年度宗像市教育委員会事業点検・評価報告書について（別綴資料）
- 2 平成28年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰について（資料8）
- 3 平成28年度宗像市教育委員会研修事業評価と次年度の方向性について（当日配布資料）
- 4 1・2月学校の日の実績について（資料9）
- 5 行政報告（資料10）
- 6 後援報告（資料11）

9 イベント周知

海の道むなかた館正月イベント（別添チラシ）

【遠矢教育長】 次回開催予定日は、平成29年1月17日火曜日の午前10時00分から301会議室にて開催します。

平成29年1月17日

遠矢 修

中岡政剛